

## 品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。  
再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

発生原因 品質保証課： 2013年02月06日

流出原因 品質保証課： 2013年02月06日

流出原因 -：

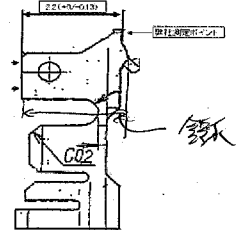
指定回答日： 2013年02月06日

不具合整理No. 44F-01-015		
担当課	品質保証課	
担当者	藤牧	
発行日：	2013年01月29日	
承認	確認	担当
黒岩 13.1.29 映次	藤牧 13.1.29 和義	藤牧 13.1.29 和義

品質保証課記入

仕様番号	W-T0843-11#01F
品名	UPコネクタ-ミナルダイナ
ロットNo	13.01.16-S4.T.0001-0005
対象数量	75,000
不具合内容及び確認内容	寸法不良
H項規格2.2-0.13/0のところ、2.059, 2.063 NG	

写真・図



## 発生原因

## 発生対策

## 品質保証課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

2011年製造品が不良品として、SMKとメーカ  
より取り戻された。原因は不明で、  
(なぜ発生したのかを3回繰り返し真の発生原因を掴む)  
SMKとメーカの製造品が混同されていた。

製造品が混同されていた状態であった。

↓  
SMKとメーカの製造品が混同されていた。  
製造品が取り戻された。  
客先から不良品が取り戻された。

不具合の発生日： 年 月 日

金型番号： P3901

(誰が、いつまでに何を、どうする)

1) 製造品をインポートして、SMKと確認し、  
不良品を量産開始とする。  
2) 製造品が不明確なもの、確認し、  
必ずおしるしを記録を残す(1)が主です。  
3) 金型修理。(主として入子型を修理)

対策実施日： 年 月 日	承認	確認	担当
対策実施の場所	黒岩 13.2.05 映次	藤牧 13.2.05 和義	藤牧 13.2.05 和義
水平展開の有無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

## 流出原因

## 流出対策

## 品質保証課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(2011.8月メーカ)  
SMKとメーカの製造品が混同されていた。  
(なぜ発生したのかを3回繰り返し真の流出原因を掴む)  
客先から不良品が取り戻された。  
製造品が混同されていた。

↓  
客先から不良品が取り戻された。  
製造品が混同されていた。

(誰が、いつまでに何を、どうする)

規格・仕様に対して、客先から不良品が取り戻された。  
客先から不良品が取り戻された。  
客先から不良品が取り戻された。

対策実施日： 年 月 日	承認	確認	担当
対策実施の場所	黒岩 13.2.05 映次	藤牧 13.2.05 和義	藤牧 13.2.05 和義
水平展開の有無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

客先と製造品が混同されていることが、  
客先から不良品が取り戻された。  
(なぜ発生したのかを3回繰り返し真の流出原因を掴む)  
客先から不良品が取り戻された。  
製造品が混同されていた。

↓  
客先から不良品が取り戻された。  
製造品が混同されていた。

(誰が、いつまでに何を、どうする)

客先と製造品が混同されていることが、  
客先から不良品が取り戻された。  
客先から不良品が取り戻された。

対策実施日： 年 月 日	承認	確認	担当
対策実施の場所	黒岩 13.2.05 映次	藤牧 13.2.05 和義	藤牧 13.2.05 和義
水平展開の有無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)			

原因区分

☐作業☐金型☐材料☐検査工程☐設備☐梱包・輸送☒管理・仕様☐顧客☐その他

品質保証課

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

客先と製造品が混同されていることが、  
(2.2.5) 以降、客先から不良品が取り戻された。  
(2.2.5) 以降、客先から不良品が取り戻された。  
(2.2.5) 以降、客先から不良品が取り戻された。

黒岩

藤牧

対策後、13.02.05.54.0.0001~13.04.17.54.0.0015の製造品について、同不具合が無い為、有効性を評価し、  
生産開始とさせていただきます。

黒岩

藤牧

藤牧

13.2.15

13.2.15

13.5.21

13.5.21

13.5.21

映次

和義

映次

和義

和義

(株) 鈴木

Rev: A

SQM-22020-1